

平成29年度北九州市立美術館運営評価 資料集

評価項目A：資料収集・保存

1 特色あるコレクション（収蔵作品）の形成

目 標 (個別事務事業)	① 自主企画展を計画している青柳喜兵衛、森山安英などの作品・関連資料を購入、又は寄贈を受ける。 ② 既存コレクションを充実するための作品・関連資料を購入、又は寄贈を受ける。 ③ 上記①②に関する対象作家や関係者との対面調査を行う。
-----------------	---

① ② 平成29年度 購入・寄贈作品（29点）の一覧表

< 購入 4点 >

No.	作家名	種別	収集目的
1~3	おかざきかずお 岡崎和郎	彫刻3点	a
4	やなぎはらよしたつ 柳原義達	彫刻1点	c

※ 収集目的：

- a 自主企画展で展示 b コレクション展で展示 c 既存コレクションの充実
d 地元作家作品の充実 e その他

< 寄贈 25点 >

No.	作家名	作品	収集目的
1~16	おかざきかずお 岡崎和郎	彫刻12点、インスタレーション2点、版画2点	a
17~18	きのうち よし 木内 克	素描1点、彫刻1点	c
19~22	てらだまさあき 寺田政明	素描4点	c、d
23~25	ほりおさだはる 堀尾貞治	絵画3点	c

※ 収集目的：

- a 自主企画展で展示 b コレクション展で展示 c 既存コレクションの充実
d 地元作家作品の充実 e その他

③ 主な対面調査実績

調査内容	時期	調査地	調査結果
ワークショップに関する調査	4月、10月	大分市、東京都目黒区、東京都台東区	d
横尾龍彦に関する調査	4月	東京都中央区	a
松井一夫に関する調査	4月	東京都豊島区	a
昭和の洋画を切り拓いた若き情熱展に関する調査	5月	北海道函館市	a
堀尾貞治に関する調査	4、5月	神戸市、岡山市	a, c
森山安英に関する調査	4月～3月	北九州市小倉北区、戸畑区、朝倉市	a
青柳喜兵衛に関する調査	4月、6-8月、12月	北九州市八幡東区、若松区、福岡市、岐阜市、津市	a
青木野枝	4月、9月	東京都中央区、北九州市戸畑区	a、d
サイトウマコトに関する調査	5月、1月	東京都渋谷区	a, c, e
岡崎和郎に関する調査	5月、2月	東京都港区	a, b, c, e
宮川敬一に関する調査	5月、7月	北九州市小倉北区、朝倉市	a
ヤノベケンジに関する調査	6月	福岡市博多区、北九州市小倉北区	a, d
寺田政明、木内克、柳原義達に関する調査	6月	北九州市八幡東区	b
石井勢津子に関する調査	7月、3月	東京都文京区	a
石川直樹に関する調査	8月、10月	北九州市小倉北区、新潟市	a
中島佑太に関する調査	8月、11月、2月	北九州市小倉北区、戸畑区、宇部市	d, e
鷹野隆大に関する調査	8月	北九州市八幡東区	d
榎倉康二に関する調査	9月	東京都世田谷区	d
竹中英太郎に関する調査	9月	甲府市	a
富安由真に関する調査	9月、10月	東京中野区、北九州市戸畑区	a
クワクポリョウタに関する調査	10月	北九州市戸畑区	a
plaplaxに関する調査	1月	北九州市戸畑区	a, d
ブルーノ・ムナーリ展に関する調査	1月	神奈川県葉山町	a
高橋秀、藤田桜に関する調査	1月	岡山市、倉敷市	a, e

安川邸に関する調査	1月	北九州市戸畑区	d
四宮佑次に関する調査	3月	北九州市若松区	d, e

* 調査結果

- a 展覧会の開催 b 作品・資料等の購入 c 作品・資料等の寄贈
d その他研究 e 継続

<参考> コレクション展

年度	特集テーマ	主な出品作家
29年度	ザ・ベスト・コレクション—丘の上の双眼鏡（*自主企画展として開催）	ドガ、モネ、草間彌生、クワクボリヨウタほか

<参考> 自主企画展等

年度	展覧会名	主な出品作家
28年度	① 演劇：モネ、逆さまの睡蓮（共同） ② 九州古陶磁の魅力 田中丸コレクション展 ③ 見立ての手法 —岡崎和郎 Who' s Who	① モネ ② 唐津、高取、伊万里などの古陶磁 ④ 岡崎和郎、デュシャン、マン・レイ
29年度	① 演劇：10万年の寝言（共同） ② ザ・ベストコレクション —丘の上の双眼鏡（再掲） ③ ザ・ベストコレクション —丘の上の双眼鏡 guest room 002 富安由真（不）在の部屋— —隠れるものたちの気配	① ヤノベケンジ ② ドガ、モネ、草間彌生ほか ③ 富安由真

2 コレクション修復事業

(1) 収蔵作品の保存状態の点検と修復

目 標 (個別事務事業)	④修復が必要な作品をリスト化し、緊急性の高い作品から1点以上の修復を行う。
-----------------	---------------------------------------

④-1 収蔵作品の保存状態チェック結果

内 容	作品数(点)
コレクション展出品作品の調査	102
自主企画展出品作品の調査	137
作品貸出にともなう調査	40
収蔵庫改修にともなう調査	4,684
合 計	4,867

④-2 修復作品一覧表

作家名	作品名	種別	制作年
青柳喜兵衛	婦人座像	油彩・麻布	不詳
青柳喜兵衛	蔬菜図	油彩・麻布	1935
青柳喜兵衛	『神風連』挿画原画	日本画	不詳
合 計 3点			

(2) コレクションの保全対策

目 標 (個別事務事業)	本館大規模修繕工事に際して、コレクションを一時保管するアネックス棟の市民ギャラリー等について、虫菌害対策を講じる。工事終了後に本館の全館燻蒸を行う。
-----------------	--

⑤-1 本館燻蒸作業

実施場所	期 間	実施内容
本館企画展示室・事務所 (1階)、本館収蔵庫(B1・B2階)	2017年7月11日～18日	ミスト散布(1階)および、ガス燻蒸(B1・B2階)による虫菌害駆除の実施
本館B2通路・倉庫	2017年9月22日～28日	ガス燻蒸(被覆)

⑤-2 IPM導入に向けた調査・研修の実施状況(調査、研修等実施実績)

実施事項	期 間	実施内容
「第37回文化財防虫防菌処理実務講習会」	2017年10月3日(火)～4日(水)	文化財の防虫防菌業務の講習と資格更新試験

<調査研究関係>

1 コレクションの活用や自主企画展の開催

目 標 (個別事務事業)	①福岡市美術館と共同で所蔵名品展を西日本6会場で開催する。 ②青柳喜兵衛展、森山安英展等、自主企画展の開催に向けた調査を行う。
-----------------	--

① 所蔵作品を活用した展覧会の開催状況

展覧会名	会期	会場	開催日数	入場者数(人)
夢の美術館—めぐり あう名画たち—	2017年4月11日(火) ～5月28日(日)	熊本県立美術館	44	13,695
夢の美術館—めぐり あう名画たち—	2017年6月3日(土) ～7月16日(日)	久留米市美術館	38	12,141
10万年の寝言(演劇 公演)	2017年6月8日(木) ～6月11日(日)	北九州市立美術館分館	7	391
昭和の洋画を切り拓く 佐伯祐三、前田寛治、 里見勝蔵たちの若き情熱	2017年7月14日(金) ～8月27日(日)	北九州市立美術館分館	45	5,752
夢の美術館—めぐり あう名画たち—	2017年7月22日(土) ～9月3日(日)	宮崎県立美術館	38	28,258
夢の美術館—めぐり あう名画たち—	2017年9月12日(火) ～10月23日(月)	島根県立美術館	37	25,747
ザ・ベスト・コレクション— 丘の上の双眼鏡	2017年11月3日 (金・祝)～3月18日 (日)	北九州市立美術館本館	112	32,297
合 計			321	118,281

② 自主企画展等の開催状況

展覧会名	会期	会場	開催日数	入場者数(人)
夢の美術館—めぐり あう名画たち—	2017年4月11日(火) ～5月28日(日)	熊本県立美術館	44	13,695
夢の美術館—めぐり あう名画たち—	2017年6月3日(土) ～7月16日(日)	久留米市美術館	38	12,141
10万年の寝言(演劇 公演)	2017年6月8日(木) ～6月11日(日)	北九州市立美術館分館	7	391
昭和の洋画を切り拓く 佐伯祐三、前田寛治、 里見勝蔵たちの若き情熱	2017年7月14日(金) ～8月27日(日)	北九州市立美術館分館	45	5,752

夢の美術館—めぐり あう名画たち—	2017年7月22日(土) ～9月3日(日)	宮崎県立美術 館	38	28,258
夢の美術館—めぐり あう名画たち—	2017年9月12日(火) ～10月23日(月)	島根県立美術 館	37	25,747
ザ・ベスト・コレクシ ョン—丘の上の双眼 鏡	2017年11月3日 (金・祝)～3月18日 (日)	北九州市立美 術館本館	112	32,297
合 計			321	118,281

2 コレクションや作家に関する調査研究内容について、紀要、図録、冊子、解説カード等にまとめ提供

目 標 (個別事務事業)	③ 発表媒体を問わず、各学芸員が論文等研究成果を1回以上公開する。 ④ コレクション展での新鋭作家の招待展示について、冊子を作成する。
-----------------	--

③-1 研究論文等の公表状況

論文等	発表者	発表媒体
「備忘録 あたりまえのこのこと」 pp. 4-18	那須孝幸	会場掲示冊子『堀尾貞治堀尾貞治 あたりまえのこと』
「あたりまえのこのこと其の二」 pp. 19-34	那須孝幸	会場掲示冊子『堀尾貞治堀尾貞治 あたりまえのこと』
「堀尾貞治 略年譜」 pp. 35-39	那須孝幸	会場掲示冊子『堀尾貞治堀尾貞治 あたりまえのこと』
「回想録 あたりまえのこのこと其の三」 pp. 40-48	那須孝幸	会場掲示冊子『堀尾貞治堀尾貞治 あたりまえのこと』
「インタビュー」 pp. 10-32	那須孝幸	作品集『保田扶佐子作品集 2002-2016』保田扶佐子美術館
「審査評」日本画・洋画・版画（水彩画）・彫刻各部門	那須孝幸	第11回下関芸術文化祭（下関市立美術館）
英語版所蔵品パンフレット執筆・編集	那須孝幸、重松知美、小松健一郎	『Masterpieces of the Kitakyushu Municipal Museum of Art 30（北九州市立美術館コレクション選30）』
「大規模改修工事が終了」 p. 22	那須孝幸	『美連協ニュース』 No. 137
【学芸員コラム】「美術館で演劇×アート！？3mのヤノベケンジ作品が舞台美術に！」	清田幸枝	WEB マガジン ARTNE（2017年6月5日掲載）
「アート・SUN 年譜、24 作家活動歴」（和英） pp. 32-58	那須孝幸	図録『30周年記念 第15回アート・SUN展』
「ターナー 風景の詩」	河村朱音	『第5回アートタウン創造セミナー』

「植物が登場するアートたち」	河村朱音	『小原流挿花』2018年1月号
「自然の劇場——コレクション行為としてのイマジネイチャー」	小松健一郎	plaplax『作品集 イマジネイチャー図譜』
「現実と虚構の狭間——心霊、夢、無意識の図像学」	小松健一郎	『guest room 002 富安由真 (不) 在の部屋——隠れるものたちの気配』
ミュージアム・ミュージアム「九州古陶磁の魅力 田中丸コレクション展」	重松知美	九州藝術学会誌『デアルテ』第33号

③-2 口頭発表等の状況

題目等	発表者	場所
第11回下関芸術文化祭 審査評	那須孝幸	下関市立美術館
「夢の美術館」展ギャラリートーク	重松知美	熊本県立美術館
日本画ってなんだろう	河村朱音	西日本工業大学・北九州市立美術館分館
「森山安英（集団蜘蛛）展覧会」オープニングイベント・トーク	小松健一郎	GALLERY SOAP（北九州市）
美術講座「美術館で演劇？ 北九州市美のコレクションの使い方」	小松健一郎	久留米市美術館
「ぬいかけの植物園計画室について」	清田幸枝	北九州市立大学
「夢の美術館」展ギャラリートーク	重松知美	宮崎県立美術館
「ぬいかけの植物園計画室について」	清田幸枝	北九州市立大学
「making ORGA シアター版」	清田幸枝	Operation Table（北九州市）
「夢の美術館」展ギャラリートーク	重松知美	島根県立美術館
ターナー展記念音楽会特別トーク	河村朱音	北九州市立美術館本館
まちなかアートフェスタ関連イベント「宇部滞在を振り返る！」（アーティスト中島佑太とのトーク）	小松健一郎	宇部市新天町名店街旧トラヤ
昼下がりのミュージアムカフェ「ターナー 風景の詩」	河村朱音	北九州文学サロン
昼下がりのミュージアムカフェ「ザ・ベスト・コレクション展」	清田幸枝	北九州文学サロン
地域の文化と歴史 地域の美術、現代アート	那須孝幸	北九州市立大学
「ぬいかけの植物園計画室について」	清田幸枝	北九州市立大学

現代のアート、その魅力 ～岡崎和郎、塩見允枝子、堀尾貞治ら倉敷市立美術館のコレクションをめぐって	那須孝幸	倉敷市立美術館
--	------	---------

④ 研究内容に関する図録、冊子、解説カード等の作成状況

展覧会名	冊子	発行部数
Masterpieces of the Kitakyushu Municipal Museum of Art 30 (北九州市立美術館コレクション選 30)	英語版所蔵品パンフレット A4 判 32 頁	1, 500
guest room 002 富安由真 (不) 在の部屋——隠れるものたちの気配	小冊子 A5 判 16 頁	2, 000
ミュージアム・ツアー リーフレット	リーフレット 297 mm×297 mm	1, 800

3 他館と連携した調査研究や自主企画展の推進

目 標 (個別事務事業)	<p>⑤ 鳥取県立博物館等 6 館と共同企画した「1930 年協会展」を開催する。</p> <p>⑥ 福岡市美術館と共同で所蔵名品展を西日本 6 会場で開催する。</p>
-----------------	---

⑤ ⑥ 他館と連携した自主企画展等の開催結果

展覧会名	会期	会場	開催日数	入場者数(人)
夢の美術館—めぐり あう名画たち—	2017年4月11日(火) ～5月28日(日)	熊本県立美術館	44	13,695
夢の美術館—めぐり あう名画たち—	2017年6月3日(土) ～7月16日(日)	久留米市美術館	38	12,141
10万年の寝言(演劇 公演)	2017年6月8日(木) ～6月11日(日)	北九州芸術劇場	7	391
昭和の洋画を切り拓く 佐伯祐三、前田寛治、 里見勝蔵たちの若き情熱 (1930年協会展)	2017年7月14日(金) ～8月27日(日)	鳥取県立博物館、田辺市立美術館、河口湖美術館、北海道立函館美術館、酒田市美術館、公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団、公益財団法人日動美術財団	45	5,752

夢の美術館—めぐり あう名画たち—	2017年7月22日(土) ～9月3日(日)	宮崎県立美術 館	38	28,258
夢の美術館—めぐり あう名画たち—	2017年9月12日(火) ～10月23日(月)	島根県立美術 館	37	25,747
合 計			209	85,984

<展示関係>

4 企画展の充実

目 標 (個別事務事業)	<p>⑦ 幅広い作品の展覧会を開催し、多くの市民の来館を目指す。 (目標入場者総数 200,000 人)</p> <p>⑧ コレクション展の観覧者数の目標を 10,000 人とする。</p>
-----------------	---

⑦ 企画展別入場者の状況

会場	展覧会名	会期	日数 (日)	入場者 (人)	(人/日)
分館	再興第 101 回院展	4月7日(金)～ 5月7日(日)	31	7,118	230
	演劇：10万年の寝言	6月8日(木)～ 11日(日)	7	391	56
	昭和の洋画を切り拓く 佐伯祐三、前田寛治、 里見勝蔵たちの若き情 熱(1930年協会展)	7月14日(金)～ 8月27日(日)	45	5,752	128
	広重ビビッド	9月16日(土)～ 10月29日(日)	44	20,949	476
	ヴラマンク展	1月4日(木)～ 2月25日(日)	53	7,929	150
本館	英国最大の巨匠 ターナー 風景の詩	11月3日(金・祝) ～2月4日(日)	76	37,535	494
合 計			256	79,674	255

⑦⑧-1 展覧会の開催状況及び入館者数

種 別	開催回数(回)	開催日数(日)	入場者数(人)	(人/日)	
コレクション展	1	112	32,297	288	
企画展	本館	1	76	37,535	494
	分館	5	180	42,139	234
	小計	6	256	79,674	311
共催展	本館	—	—	—	—
	分館	1	9	1,611	179
	小計	1	9	1,611	179
貸館展(アネックス)	—	—	—	—	

その他（建築展等）	12	18	18,523	1029
黒崎市民ギャラリー（共催）	18	147	25,122	171
黒崎市民ギャラリー（貸館）	46	267	26,660	100
合計	84	809	183,887	227
参考（28年度）	82	648	113,274	175

⑦⑧ - 2 入館者数の対前年度比較

種別		29年度（人）	28年度（人）	増減（人）	対前年比（%）
コレクション展		32,297	—	32,297	—
企画展	本館	37,535	—	37,535	—
	分館	42,139	61,552	△19,413	68.5
	小計	79,674	61,552	18,122	129.4
共催展	本館	—	—	—	—
	分館	1,611	325	1,286	495.7
	小計	1,611	325	1,286	495.7
貸館展（アネックス）		—	—	—	—
その他（建築展等）		18,523	1,526	16,997	1213.8
黒崎市民ギャラリー（共催）		25,122	21,156	3,966	118.7
黒崎市民ギャラリー（貸館）		26,660	28,715	△2,055	92.8
合計		183,887	113,274	70,613	162.3

※本館は平成27年9月から休館。平成29年11月3日リニューアルオープン。

評価項目C：教育普及・学習支援

1 小・中学校と連携した学習プログラムの実施

目 標 (個別事務事業)	① 市内の小中学校や文化施設と連携した学習プログラムを充実強化し、参加者数の目標を前年度以上とする。 ② ミュージアム・ツアーの実施（小学校19校以上）
-----------------	---

① - 1 教育普及事業参加者数【対前年度比較】

事業名	29年度(人)	28年度(人)	増減(人)	対前年比(%)
ミュージアム・ツアー (旧事業名：小学生美術鑑賞教室)	980 (ミュージアム・ツアー)	869 (小学生美術鑑賞教室)	111	112.8
館内授業(中学生)	414	199	215	208.0
館内授業(その他)	766	252	514	304.0
ワークショップ	104	114	△10	91.2
アウトリーチ	453	541	△88	83.7
たんけんパスポート	1,185	1,588	△403	74.6
合 計	3,902	3,563	339	109.5

① - 2 館内授業(中学生美術鑑賞教室*1)の受け入れ状況

	月 日	時 間	学校名・学年	人数(人)
本館	11月7日	10:30~12:00	板櫃中学校 2年生	188
本館	12月8日	14:00~17:30	高生中学校 2年生	110
本館	1月31日	9:50~11:40	緑丘中学校 2年生	116
			29年度合計 3回	414
			28年度実績 4回	199

*1 市教育委員会主催による事業

① - 3 館内授業(その他*2)実績

	月 日	時 間	学校名・学年	人数(人)
分館	4月30日	10:00~11:30	佐賀県立佐賀北高校美術部	76
分館	5月7日	12:00~13:30	熊本県立第二高校	81
分館	10月23日	15:00~17:00	西日本工業大学デザイン学部	20
分館	1月10日	17:00~18:00	北九州市立大学	11
分館	2月1日	13:00~14:00	九州大学	23
分館	2月3日	10:30~12:00	熊本県立大津高校美術部	34
本館	11月10日	10:15~11:15	仙台高等専門学校建築デザイン学科	45
本館	11月12日	9:30~10:30	津山工業高等専門学校	17
本館	11月16日	10:00~11:30	幸幼稚園	70
本館	11月17日	10:00~11:30	折尾愛真中学校 2年生	132

本館	12月12日	13:30~15:00	福岡工業高校 染織デザイン科	42	
本館	12月20日	14:00~14:50	河内小学校5、6年生	14	
本館	12月21日	11:40~14:00	長崎日大高校 デザイン美術科	111	
本館	2月1日	13:30~14:30	特別支援学校北九州中央高等学園	50	
本館	2月3日	12:30~15:30	熊本県立大津高等学校美術部	37	
本館	2月7日	10:30~11:30	藍島小学校3年生	3	
29年度合計				16回	766
28年度合計				11回	252

*2 一般団体観覧として利用があったもの

①-4 ワークショップ実施状況

月日	時間	会場	事業名	人数	
8月23日	13:00~17:00	北九州芸術劇場 分館展示室	美術体験・からだが好きことから始めよう! Vol.2	34	
8月25日	13:00~16:00	朝日さんさん広場	リバーウォーク北九州を探検しよう!	34	
9月24日	14:00~16:00	朝日さんさん広場 分館展示室	浮世絵で日本の名所をめぐる旅	36	
29年度合計				3回	104
28年度合計				7回	114

①-5 アウトリーチ事業実施状況

月日	時間	会場	事業名	人数	
8月25日	9:30~12:00	リバーウォーク北九州	『不老不死の木』を縫ったり(事前申込制)	34	
8月25日	13:00~17:00		『不老不死の木』を縫ったり(自由参加)	89	
8月26日	9:30~12:00		『ピンクの芽』を縫ったり(事前申込制)	26	
8月26日	13:00~17:00		『ピンクの芽』を縫ったり(自由参加)	62	
8月27日	9:30~12:00	エナジーコート	『パンの実がなる本』を縫ったり(事前申込制)	36	
8月27日	13:00~17:00		『パンの実がなる本』を縫ったり(自由参加)	96	
2月25日	10:00~16:00	美術館 本館	ぬいかけの植物園計画室 招待イベント	46	
2月26日	10:00~16:00		ぬいかけの植物園計画室 招待イベント	64	
29年度合計				8回	453
28年度合計				10回	541

①-6 「たんけんパスポート事業」実施状況

美術に親しむ態度や豊かな情操を育てるため、市内の小・中学校の全ての児童・生徒が当館の展覧会を合計5展まで無料で観覧できるスタンプカードを配布している。

年 度	発行枚数（枚）	利用者数（人）
平成29年度	10,000	1,185
平成28年度	89,000	1,588

目 標 (個別事務事業)	② ミュージアム・ツアーの実施（小学校19校以上）
-----------------	---------------------------

②ミュージアム・ツアーの実施状況

月 日	時 間	学校名	学 年	人数（人）
11月28日	10:00~13:00	大谷小学校	3	48
11月28日	13:30~15:30	鞠ヶ谷小学校	3	29
11月29日	10:00~13:00	河内小学校	3	8
11月29日	13:30~15:30	天籟寺小学校	3	24
11月30日	10:00~13:00	戸畑中央小学校	3	139
12月1日	10:00~13:00	一枝小学校	3	42
12月5日	10:00~13:00	花尾小学校	3	123
12月6日	10:00~13:00	祝町小学校	3	18
12月12日	10:00~13:00	あやめが丘小学校	3	65
12月15日	10:00~13:00	皿倉小学校	3	87
12月20日	10:00~13:00	高見小学校	3	67
1月12日	10:00~13:00	八幡小学校	3	55
1月17日	10:00~13:00	中原小学校	3	50
1月18日	10:00~13:00	高槻小学校	3	17
1月19日	10:00~13:00	ひびきが丘小学校	3	35
1月23日	10:00~13:00	枝光小学校	3	34
1月24日	10:00~13:00	大蔵小学校	3	40
1月26日	10:00~13:00	槻田小学校	3	99
29年度合計			18回	980
28年度実績			17回	869

2 幅広い年代に応じたワークショップや講演会などの教育プログラムの実施、成果の公表

目 標 (個別事務事業)	③幅広い年齢層を対象にしたワークショップや講演会、ギャラリートークなどの教育普及プログラムを20回実施する。
-----------------	--

③—1 講演会の開催状況

会場	月 日	講 演 内 容	講 師	参加数(人)
本館	11月2日	講演会「風の歌声・光の夢 —ターナー芸術の神髄」	大原美術館長：高階秀爾	300
分館	4月7日	講演会「院展の作品について」	日本美術院同人：那波多目功一・齋藤満栄・井手康人 分館学芸員：河村朱音	104
	4月7日	作品研究会	日本美術院同人：那波多目功一・齋藤満栄・井手康人	64
	10月7日	講演会「旅する広重《六十余州名所図会》」	中外産業(株)美術担当／国際浮世絵学会理事：小池満紀子	135
			29年度合計 4回	603
			28年度合計 6回	1,049

③—2 ギャラリートークの開催状況

会場	月 日	内 容	講師	参加数(人)
本館	11月18日	ザ・ベストコレクション展ギャラリートーク	学芸員：清田幸枝	20
	12月16日	ザ・ベストコレクション展ギャラリートーク	学芸員：清田幸枝	15
	1月20日	ザ・ベストコレクション展ギャラリートーク	学芸員：清田幸枝	50
	2月17日	ザ・ベストコレクション展ギャラリートーク	学芸員：清田幸枝	18
分館	4月8日	院展ギャラリートーク	日本美術院同人：井手康人	56
	6月4日	劇場コラボ公演 プレビューイベント	飛ぶ劇場 代表：泊篤志 学芸員：清田幸枝 現代美術家：ヤノベケンジ	50

6月8日	劇場コラボ公演 アフタートーク	飛ぶ劇場 代表：泊篤志 学芸員：清田幸枝 現代美術家：ヤノベケンジ	59
6月9日	劇場コラボ公演 アフタートーク	飛ぶ劇場 代表：泊篤志 学芸員：清田幸枝	53
6月9日	劇場コラボ公演 アフタートーク	飛ぶ劇場 代表：泊篤志 学芸員：清田幸枝 現代美術家：ヤノベケンジ	58
6月10日	劇場コラボ公演 アフタートーク	飛ぶ劇場 代表：泊篤志 学芸員：清田幸枝	57
6月10日	劇場コラボ公演 アフタートーク	飛ぶ劇場 代表：泊篤志 学芸員：清田幸枝	59
6月11日	劇場コラボ公演 アフタートーク	飛ぶ劇場 代表：泊篤志 学芸員：清田幸枝	48
6月11日	劇場コラボ公演 アフタートーク	飛ぶ劇場 代表：泊篤志 学芸員：清田幸枝	57
7月14日	昭和の洋画を切り拓く展ギャラリー ートーク	学芸員：山下理恵	14
8月5日	昭和の洋画を切り拓く展ギャラリー ートーク	学芸員：山下理恵	17
8月23日	教育普及ワークショップ（展示室 入館）	美術家：榎本寿紀	34
10月1日	広重ビビッド展ギャラリー ートーク	学芸員：長峰真奈美	52
10月15日	広重ビビッド展ギャラリー ートーク	学芸員：長峰真奈美	60
1月6日	ヴラマンク展ギャラリー ートーク	学芸員：山下理恵	37
2月3日	ヴラマンク展ギャラリー ートーク	学芸員：山下理恵	32
29年度合計 20回			846
28年度合計 20回			837

※ ③-1～2の合計

平成29年度			平成28年度		
合 計	回 数	24	合 計	回 数	26
	参加数(人)	1,449		参加数(人)	1,866

評価項目D：市民参画・連携

1 ボランティア活動の見直し体制整備に向けた検討

目 標 (個別事務事業)	① 休館に伴いボランティア活動を一時休止し、他都市の制度を調査するなど制度見直し及び体制整備に向けた検討を行う。
-----------------	--

① -1 他館ボランティア活動の調査

年月日	調査内容	調査先
10月19日	ボランティア養成講座講師打ち合わせ	東京藝術大学(佐藤悠氏)

①-2 ボランティア活動体制整備資料作成など

年月日	内容
9月	ボランティアガイドライン資料作成
10月	局長ヒア、特別予算要求
10月	ボランティアガイドライン資料作成
2月	平成30年度新規ボランティア募集計画書作成

<参考資料：市民参画団体等の活動内容>

名称(構成者)	目 的	活 動 内 容
旧美術ボランティア (不定期募集、登録制：一般成人) ※大規模修繕工事にともない、美術ボランティアは2015年8月末をもって一時活動を休止した。	①来館者と美術館をつなぐパイプ役 ②美術館資料の整理 ③美術情報の提供	・コレクション展の作品解説 ・団体入場者への展覧会解説 ・アートルाइブラリーの整備 ・図書資料の修復 ・新聞等の切抜き、他館資料のファイリング ・自主勉強会
美術館友の会 (随時入会、1年更新、会費有料：一般市民、法人)	①会員の教養、親睦を深める ②美術館の活動を援助する	(会員向け事業) ・会報による美術館情報の提供 ・入場料、図録購入等の各種補助 ・講演会の実施 (美術館の運営参画事業)

2 文化施設との交流・連携

目 標 (個別事務事業)	② 市内文化施設と連携して、「北九州ミュージアムウィーク」を実施する。 ③ 北九州芸術劇場と連携し当館コレクションを活用した演劇公演を実施する。 ④ 北九州国際音楽祭と連携し、展覧会と関連したロビーコンサートを行う。 ⑤ 近隣美術館等との交流・連携を図る。
------------------------	---

② 北九州ミュージアムウィークの実施

開催期間	参加施設	実施事業
5月6日(土)～ 5月21日(日)	北九州市内 15 施設	期間中に 15 施設中 2 施設のスタンプを集めて応募すると、博物館や美術館の招待券などがもらえる。また福岡市の 17 施設からスタンプ1つを追加で集めると「福北連携賞」が当たる。

③ 北九州芸術劇場とのコラボ

公演名	会期	連携館	開催日数	入場者数 (人)
演劇： 10万年の寝言	6月8日(木) ～6月11日(日)	北九州 芸術劇場	7	391

④北九州国際音楽祭と連携し、展覧会と関連したロビーコンサートを行う。

公演名	会期	連携館	開催日数	入場者数 (人)
アートミュージアム・コンサート～田部京子[ピアノ]を迎えて～	11月6日	北九州国際音楽祭	1	146

⑤ 近隣美術館との交流・連携を図る。

夢の美術館展	福岡市美術館と共同で開催し、熊本市、久留米市、宮崎市、松江市において開催した。
館長連絡協議会	福岡県及び北九州市内の美術館・博物館で組織する館長連絡協議会において、交流・連携を深める
福岡県博物館協議会	福岡県内の美術館・博物館で組織する福岡県博物館協議会において、交流・連携を深める。

評価項目 E : 広報・情報発信

1 展覧会、ワークショップなどの美術館事業の成果を情報発信

目 標 (個別事務事業)	① 展覧会、ワークショップの成果など、美術館の活動についてホームページや印刷物等を活用して情報発信する。
-----------------	--

①-1 美術館事業の情報発信状況

発 信 媒 体	概 要
美術館ホームページ等	<p>○ホームページについては、他館とリンクを張り相互に情報発信を行った。(近郊美術館・博物館 20 施設、近郊文化施設 15 施設、北九州市関係 4 施設 合計 39 施設)</p> <p>29 年度アクセス件数 321,154 件 (1 日平均 880 件)</p> <p>28 年度アクセス件数 301,245 件 (1 日平均 826 件)</p> <p>○北九州市が毎月発行する『北九州の芸術文化情報マガジン「CulCul・かるかる」』にアウトリーチ事業の成果等を掲載。</p> <p>○企画展ごとに、フェイスブック(1930年協会展)、ツイッター(広重ビビッド展、ターナー展)や特設ホームページ(広重ビビッド展、ターナー展)を開設し、情報発信。</p>
『森の小径』	美術館友の会会報誌(季刊誌)。アウトリーチ事業の成果等の寄稿(約1,200部×4回)
美術館年報	全国の美術館、図書館等へ配布(約200部)

2 展覧会や企画展の多様な広報媒体を活用したPR

目 標 (個別事務事業)	② 展覧会について、ホームページや市の広報媒体のほか、新聞広告、情報誌や屋外大型ビジョンなど民間の広報媒体を積極的に活用する。 ③ 企画展について視聴覚に訴える展覧会のPR強化策として、テレビCM及び新聞紙面の積極的な活用。 ④ 展覧会の特徴に応じたターゲットを絞り、若年層に向けてはSNSを活用する。
------------------------	---

②-1 展覧会のマスコミに取り上げられた件数 (単位：件)

広報媒体	平成29年度	平成28年度
新聞	514	587
市政だより等	21	23
北九州の芸術文化情報マガジン「CulCul・かるかる」 美術hiroba美術館へ行こう！ の連載	12	12
合 計	547	622

②-2 企画展の新聞各紙での掲載状況 (単位：件)

新聞社名	紹介・評論等	広告記事	情報提供欄等	合 計
朝日新聞	14	49	2	65
西日本新聞	10	50	7	67
毎日新聞	54	131	129	314
読売新聞	0	0	52	52
その他	2	0	14	16
合 計	80	230	204	514

〈参考〉平成28年度における掲載件数合計 587件

②-3 『北九州の芸術文化情報マガジン「CulCul・かるかる」』 美術hiroba美術館へ行こう！連載一覧

掲載号	タイトル	執筆者
4月号	再興第101回院展	河村朱音
5月号	展覧会の裏側では、こんなことをしています 夢の美術館～めぐりあう名画たち～展から	重松知美
6月号	10万年の寝言	清田幸枝
7月号	昭和の洋画を切り拓く 佐伯祐三、前田寛治、里見勝 蔵たちの若き情熱	山下理恵
8月号	北九州市立美術館教育普及事業～昨年度の報告と今年 度のプログラムについて～	長峰真奈美
9月号	原安三郎コレクション 広重ビビッド	長峰真奈美

10月号	本館、もうすぐリニューアル・オープン	奥田亜希子
11月号	リニューアル・オープン記念 英国最大の巨匠 ターナー 風景の詩	河村朱音
12月号	リニューアル・オープン記念 ザ・ベスト・コレクションー丘の上の双眼鏡	清田幸枝
1月号	ヴラマンク展	山下理恵
2月号	(不) 在の部屋 ー隠れるものたちの気配	小松健一郎
3月号	再興第102回院展	山下理恵

③ テレビCM等や屋外ビジョン等を活用したPRの強化

広報強化の取り組み	内 容
TV スポットCM	企画展共催者にテレビ局を加え、スポットCMを放映
JR 小倉駅 JAM ビジョン	全ての企画展でCM放映を展開
リバーウォークビジョン(小倉北区室町)	分館で行われる展覧会において、リバーウォーク壁面の大型ビジョンで広報(動画)を実施
筑豊電鉄車体広告	筑豊電鉄(黒崎-直方間)の車両の外側に広告を掲示
筑豊電鉄車内液晶ビジョン	筑豊電鉄の車内にある液晶テレビに美術館の広報を掲出
西鉄天神高速バスターミナル デジタルサイネージ	西鉄天神高速バスターミナル乗車場内にあるデジタルサイネージにて広報を実施。
テレビ情報番組でのPR	<p><院展></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ニュースブリッジ北九州 <p><1930年協会展></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふくおかサテライト <p><広重ビビッド展></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ RKB 今日感テレビ ・ 天神ウォッチ <p><ターナー展></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ニュースブリッジ北九州 ・ ひるおび ・ 今日感テレビ ・ 旬感北九州 ・ NHKお昼のニュース ・ アートシーン ・ 天神ウォッチ <p><コレクション展></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ニュースブリッジ北九州 ・ 匠の蔵 ・ ひるおび <p><ヴラマンク展></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ NHKニュース ・ ふくおかサテライト <p style="text-align: right;">計 16 件</p>

④ SNS活用状況

展覧会名	内 容
1930年協会展	Facebookによる情報発信を実施
広重ビビッド展	twitterによる情報発信を実施
ターナー展	twitterによる情報発信を実施